

Mihara Memorial Hospital

ひろせの風

vol. 10

秋号

発行月 令和5年10月
発行責任者 院長



副院長 脳神経外科部長
赤路 和則

脳卒中科部長
木幡 一磨

脳神経外科医
吉田 啓裕

秋号のテーマ

- 脳卒中は専門性と時間が勝負
当院は一次脳卒中センターコア施設に認定されています
- 外来 ここが変わります！2023年10月23日(月)から

無料Wi-Fi

病院内で
使用できます



Free Wi-Fi



公益財団法人 脳血管研究所
美原記念病院
Mihara Memorial Hospital



脳卒中は**専門性**と**時間**が勝負

当院は**一次脳卒中センター(PSC)コア施設**に認定されています



※PSC: Primary Stroke Center

一次脳卒中センター(PSC)とは

群馬県内認定施設**12施設** (2023年10月現在)

日本脳卒中学会は、脳卒中を発症した患者さんがどこに住んでいても同水準の治療を受けることができる「診療の均てん化」を目指しており、日本脳卒中学会の定める要件を満たしている医療機関を「一次脳卒中センター(PSC)」に認定しています。

当院は認定開始初年度の2019年度より一次脳卒中センターの認定を受けています。

一次脳卒中センター(PSC)コア施設とは

群馬県内認定施設**4施設のみ** (2023年10月現在)

一次脳卒中センターに認定された施設のうち、さらに以下の要件を満たしている医療機関が「一次脳卒中センター(PSC)コア施設」として認定されます。

→ **当院はその一つ**

地域の急性期脳卒中診療の中核を担うコア施設の役割

1 24時間365日体制で脳卒中の患者さんを受け入れ 脳卒中治療の一つ「**血栓回収術**」を行える資格を持つ 医師が3名以上常勤し対応します

地域の医療機関や救急隊の要請に対し、24時間365日、脳卒中の患者さんを受け入れ、搬送後すぐに医師が診療を行える体制を整えています。

脚や腕の血管からカテーテルと呼ばれる極細の管を脳の血管まで挿入し、大きな血栓を回収し取り除く「**血栓回収術**」を可及的速やかに行える専門医が常勤し対応しています。

当院血栓回収術実績
令和4年度 50件



検査・問診

治療



脳卒中診療を支える当院の
脳神経外科医(専門医)

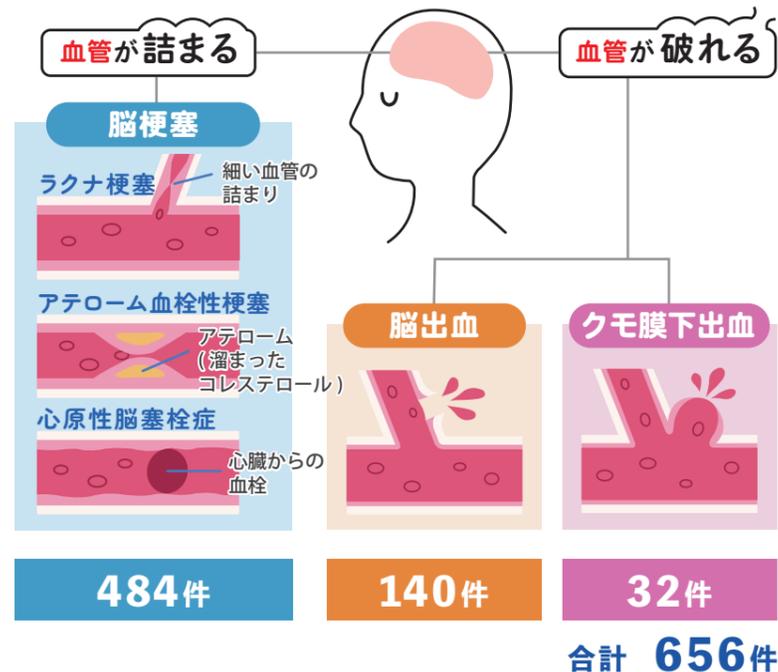
そもそも脳卒中とは?

脳卒中は、脳の血管が詰まる、もしくは破れる、この2つのタイプに分かれ、何れも脳に障害がおきる血管の病気です。**血管がダメージを受けると、脳卒中を発症しやすくなります。**

詳しくはHP掲載のひろせの風
2021年秋号Vol.2をご覧ください



令和4年度当院急性期病棟
脳卒中入院患者数



2 相談窓口を設置し地域の方々の脳卒中に関する不安や悩みを伺い支援します

必要な研修を受講し資格を取得した「**脳卒中療養相談士**」が13名在籍しており、医療や介護に関する情報提供や相談支援を行っています。**当院かかりつけの患者さんやご家族に限らず、地域にお住まいの方々もご相談いただくことが可能**です。当院1階に相談窓口を設置しておりますので、どうぞ気軽にお立ち寄りください。



脳卒中療養相談士による支援

こんなことを相談できます

- 脳卒中治療後の就労に関すること
- 脳卒中の後遺症がある中での自動車運転に関すること
- 自宅に戻った後の療養生活に関すること
- 介護保険などの利用できる支援サービスに関すること など

2023年度	13名
看護師	3名
社会福祉士	2名
理学療法士	4名
作業療法士	3名
言語聴覚士	1名

急性期からリハビリり また在宅復帰まで一貫して医療・ケアを提供する当院の強み

- 1 治療後の状態を確認し すぐにリハビリを開始できる
- 2 転院せずに 急性期医療からスムーズに回復期リハビリへ移行できる
- 3 訪問リハビリや訪問看護を行うグループ施設と連携を図り 継続して在宅療養生活をサポートできる

当院では、地域の医療機関や救急隊の方々とは異なる連携を深めるとともに、安全・安心かつ迅速な治療に務めます。また患者さんへの支援サービスを充実させ、**一次脳卒中センターコア施設**としての役割を果たし、地域に貢献してまいります。

外来 ここが変わります! 2023年10月23日月から

再診受付機と自動精算機を導入します!

これにより受付・受診・会計方法が変わります。

再診(検査や診察を予約済み)の流れを、**受付** **受診** **会計** に分けて解説します。

ページ下段の**受付** から順番にご覧ください。

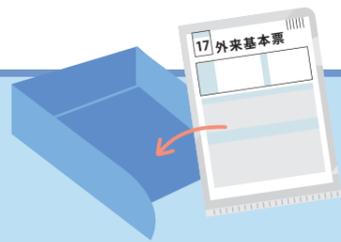
美原記念病院 外来イメージ

お困りの際は
外来にいる看護師や事務員まで
気軽にお声がけください

会計について

Q4 全ての検査・診察が終わったら?

A4 用紙はクリアファイルから抜かずに
会計窓口で設置の青いケースに入れて
ください。



Q5 会計は?

A5 会計窓口から番号でお呼びし
ます。請求書をお渡しします
ので、自動精算機でお支払い
いただき終了です。



クレジットカードもOK

再診以外

Q6 初診・予約なしでも
受診できるの?

A6 受診いただけます。再診受付機
での受付はできないため、総合受付
の窓口までお越しください。
受付後スタッフがお声がけます。

売店

正面入口

受付について

再診受付機

Q1 予約日に来院しました 受付の流れは?

A1 受付の流れは以下の通りです。

① 再診 受付機に
診察券を入れます

② 受付票と外来基本票が出力されます
それらの用紙と受付機横に配置の
クリアファイルをお取りください

受付の流れ



こちらの面が上

クリアファイル

外来基本票はクリアファイルに
入れてください



受付番号を
忘れないで

受付票は会計が終わるまで
手元にお持ちください

受診について

Q2 受付票と外来基本票が
発行されたら?

A2 外来基本票に、今日の予約内容が順番に
表示されています。外来基本票に書かれ
た行き先を受付票の病院フロアマップで
確認し、ご自身で移動してください。

外来基本票に書かれた予約内容のイメージ

予約時間	場所	診療内容
9:00	処置室	採血
9:30	画像検査	CT

検査室・診察室前にケースを設置して
います。受付票はお手元に、**外来基本票は
クリアファイルに入れたまま**ケースに入れ
てください。

Q3 今までは名前と呼ばれていたけど
今後は?

A3 受付票に記載された番号でお呼びします。

17番の方は
処置室へどうぞ~



画像診断検査受付へ
リハビリセンターへ

一人ひとりの患者さんと向き合い 患者さん視点のケアを提供

私の仕事について

私は、認知症のケアを専門とする看護師です。現在、医師と社会福祉士でチーム(認知症サポートチーム)を結成し、認知症ケアが必要な患者さんを対象に、安心して入院治療が受けられるように支援をしています。認知症ケアを必要とする患者さんは、入院したことにより、周囲の状況を理解することができず混乱したり、環境が変化したことにより、不安や恐怖を抱くことになり、認知症の症状をさらに悪化させてしまったりすることがあります。そのため、認知症サポートチームは、週2回、全病棟の病室をまわり、患者さんの状態を確認します。また治療やケアの方針を決める病棟カンファレンスに参加し、認知症の診断や薬剤調整のアドバイス、認知症の行動心理症状(予防)に対する環境調整、ケアの提案、今後の生活についての支援などを行っています。



▲ 各患者さんのケアの検討



看護部 主任
認知症看護認定看護師

宮原 友紀

趣味：切り絵の
御朱印集め

看護を提供するうえで大切にしていること

私は、ケアの基本である「患者さん一人ひとりを尊重したケアをする」ということを大切にしています。「認知症の患者さん」とひとくくりにせず、一人の人間として接し、その患者さんにあったケアを提供することです。



▲ 患者さんの話を傾聴

しかし、日々の忙しい看護業務に追われていると、どうしても看護師視点のケアになってしまう傾向があります。どうしたら

その患者さんにあったケアが提供できるのか、「患者さん視点のケアをしよう」と伝え続け、スタッフとともに一緒に考えていくことも認知症看護認定看護師の役割であると思っています。

皆さまへ

当院は、認知症に関する相談を受けております。自分自身や家族など周りの人について「もしかしたら認知症では」と思われる症状に気づいた時、また介護について悩んだ時に一人で悩まず、気軽に下記の相談先までご相談ください。お待ちしております。

【相談先】

認知症疾患医療センター
美原記念病院
相談専用窓口
TEL：0270-20-1700



連携医紹介

当院では地域のかかりつけ医との連携強化に努めています

Q1. 患者さんと接する時に意識されていることは？

Q2. 先生の『モットー』は？

Q3. 地域の皆さんへメッセージを！

地域の身近な専門医



院長
森村 匡志 先生

出身地：群馬県伊勢崎市
出身校：群馬大学医学部
趣味：ドライブ

もりむら内科

診療科目

- 内科 ● 糖尿病・代謝内科 ● 内分泌内科(甲状腺)
- 臨床検査科 ● 漢方内科

Q1.

患者さんの持っている力を引き出し、その力を活かすような医療を提供したいと考えています。年齢だから、体質だからと諦めるのではなく、漢方など東洋医学も取り入れるなど、あらゆる角度から改善できないかを考えています。

Q2.

『冷静な頭脳と温かい心』診療においてもプライベートにおいても、これを信条としています。専門医として常に知識や手技を磨き続け、患者さんの人生に寄り添うというよりは、人生の旅(ライフイベント)に連れ添いたいと思っています。

Q3.

甲状腺や糖尿病に関しては、正確かつ迅速な検査だけでなく、合併症の検査も行うことができます。私ができることは尽くし、時に必要な専門医に紹介し、患者さんの「生きる」を支えます。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00～12:30	○	○	—	○	○	○	—
15:00～18:00	○	○	—	○	○	◇	—

<休診日>

- 水曜
- 日曜
- 祝祭日

◇土曜日は14:00～17:00

お問合せ先

- 住所：〒372-0812 伊勢崎市連取町364-2 ■ TEL：0270-75-6201
- URL：<https://morimura-clinic.com>

子どもから大人まで



院長
光石 幸市 先生

出身地：群馬県伊勢崎市
出身校：順天堂大学医学部
趣味：ゴルフ・読書

光石皮膚科医院

診療科目

- 皮膚科

Q1.

聴いて、視て、触ってを大事にしています。患者さんの話をよく聞いて、具体的な症状は何かを聞き取り、よく診て、必要に応じて患部の触診も行い症状をしっかりと診断できるように心がけています。

Q2.

『言葉を大切に』『正確に』患者さんに正確にメッセージが伝わるように言葉を大切にしています。

Q3.

皮膚病は、慢性のものが多いため、長期にわたり通っていただくこともあります。すぐに治らない分少しでも苦痛を和らげ、寄り添えるドクターでありたいですね。美原記念病院さんに入院中の方や介護老人保健施設アルボースの利用者の方を診察する訪問医としても連携を図っています。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00～12:00	○	○	—	○	○	○	—
15:00～18:30	○	○	—	○	○	◇	—

<休診日>

- 水曜
- 日曜
- 祝祭日

◇土曜日は17:00まで

お問合せ先

- 住所：〒372-0033 伊勢崎市南千木町5223-1 ■ TEL：0270-26-5800
- URL：<https://isesakisawa.gunma.med.or.jp/map/individual/mituisi.htm>

お知らせ

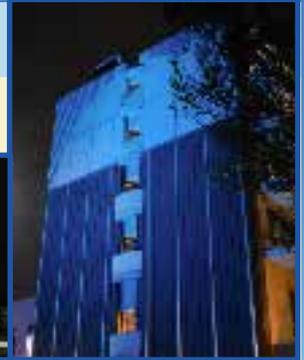
10月は脳卒中月間です

1 10月23日[月]～29日[日] 18:00～21:00

脳卒中啓発ライトアップ

【場所】美原記念病院・研宗館

【内容】脳卒中への理解促進と予防を呼びかけるため、建物を脳卒中のシンボルカラーのブルーにライトアップします。



2 10月28日[土] 14:00～15:30

脳卒中特別講座「脳卒中 いざそのとき慌てず対処できますか」

【場所】てんぼくホール（伊勢崎市大手町1-1 美原診療所2階）

【内容】家族が脳卒中になったその時、見過ごしたりすることがないようにまた症状を目の前にした際、少しでも冷静に対処できるよう救急車の呼び方なども学んでいただきたく開講します。是非、ご参加ください。

【講師】美原記念病院 脳卒中科部長 木幡一磨
伊勢崎消防本部 通信指令課消防司令補 劔持雄基

講演後 相談も
可能です

お申込みは
ホームページをご覧ください

脳卒中月間2023
119 IN 美原記念病院
脳卒中 いざそのとき
慌てずに対処できますか？
参加費無料
10.28(土)
14:00～15:30
13:40～受付開始
SOS

3 10月23日[月]～27日[金]

脳卒中に関する啓発動画配信

【内容】外来にて脳卒中に関する情報を配信します。



日本脳卒中協会ホームページより

インフルエンザワクチン接種が始まります

コロナウイルスワクチン接種も行っております

2023
10.2[月]～12.29[金]

- ◆受付時間 8:30～11:00(予約なし)
- ◆受付場所 病院1F 外来総合受付
- ◆接種費用 4,000円(税込)
(当院かかりつけの方が優先です)

伊勢崎市在住の65歳以上の方

自己負担1,000円で接種できます(生活保護世帯は無料)
インフルエンザ予防接種予診票と健康保険証
をお持ちください

お問合せ先

公益財団法人 脳血管研究所 美原記念病院

〒372-0006 群馬県伊勢崎市太田町366 <https://mihara-ibbv.jp>

TEL: 0270-24-3355 FAX: 0270-24-3359 E-mail: mihara-hosp@mihara-ibbv.jp

